史跡を結ぶ ふるさとの川・御笠川（御笠川ルート）

大野城心のふるさと館

大野城心のふるさと館は、歴史・こども・にぎわい（観光）をキーワードに、「ふるさと大野城」をまるごと体感できる施設です。大野城市の歴史の移り変わりの解説や、文化財の展示などの他、体験コーナーも整備されています。「古代山城・大野城」をはじめ、トレイルに関する情報も満載です。是非お越しください。

旧太宰府往還と西鉄沿線

旧太宰府往還（旧日田街道）は江戸時代、博多と日田を結ぶ主要な道であり、多くの人々の往来があったと考えられます。一方、西鉄天神大牟田線では、鉄道の高架化が進められ、沿線の商店街などを含めた新たなにぎわいの創出が図られています。それぞれに魅力がある新旧のにぎわいをお楽しみください。

1 新川 しんかわ

この地には、江戸時代に博多まで年貢米などを運搬するために、福岡藩によって造られた運河がありました。しかし、水量が少なく運航効率が悪かったため使用をやめ、一部を残して運河は埋め戻されました。残っていた川の一部も昭和後期に埋められましたが、運河の歴史的意義を後世に伝え活用を図るために、緑地遊歩道として整備されたものです。

2 筒井の井戸 つついのいど

地名の由来とも伝えられる井戸です。『筑前国続風土記（ちくぜんのくにぞくふどき）』に、「雑餉隈より南の村に、木の筒を井戸枠にした井戸があり、それで村の名前も『筒井』となった。」といった記述があります。現在は、花崗岩で作られた井戸枠が残っており、県指定の有形民俗文化財です。

3 春日原停留所運動場道の碑 かすがはるていりゅうじょうどうじょうどうのひ

大正13年、現在の西鉄天神大牟田線の春日原駅に通じる道が、私有地と工事費が寄付され開通したことを記念し、建立された石碑です。当時、総合運動公園も造られ、プロ野球も開催されるなど、この界隈がにぎわっていた歴史を残す標です。

4 郡境界標 ぐんきょうかいひょう

旧太宰府往還（旧日田街道）の名残で、当時の御笠郡と那珂郡の境界を示すための道標でした。市指定有形文化財で、保存のために大野城心のふるさと館に移設し、跡地には記念碑と説明板が設置されています。

5 木造聖観音立像 もくぞうしょうかんのんりゅうぞう

住宅地の中の小さなお堂に、高さ1メートルほどの像が祀られています。室町時代の作であるこの像は、県内でも大変珍しい姿の聖観音立像で、県の有形文化財に指定されています。保存会が設けられ、身近な信仰の対象として親しまれています。

6 消防ポンプ格納庫 しょうぼうぽんぷかくのうこ

大正末期に建てられた赤煉瓦造りの近代建築物で、市内に残るものとして貴重な文化財です。街路拡張に伴う移転の際には、市民の協力によって解体され、当時の赤煉瓦を一部使用し、現在の場所に建てられました。

御笠川

御笠川は、宝満山を源とし博多湾に注ぐ二級河川です。市内を流れる牛頸川と平野川、川久保川、平田川も御笠川の支流です。これら水系が市内各地を潤しています。

御笠川の特徴は、地域の歴史や文化を今に伝える史跡が川沿いに点在することです。川に沿って上流に歩くと、水城跡、大宰府政庁跡、太宰府天満宮などの重要な史跡に向かいます。御笠川に点在する史跡を巡り、その歴史や文化に想いを馳せてみませんか。

1 御笠の森 みかさのもり

御笠川の名称は、御笠の森に伝わる「御笠」の地名発生伝説に由来します。地内には「大伴宿禰百代（おおとものすくねももよ）の万葉歌碑」などが残され、先人の残した歴史に触れることができます。

2 仲島遺跡 なかしまいせき

弥生時代中期の初めから奈良時代にかけての遺跡です。住居・建物跡、井戸、墓地、大きな溝などが見つかりました。「貨布（かふ）」「人面墨書土器（じんめんぼくしょどき）」「移動式竈（いどうしきかまど）」などの発掘品は市の文化財に指定され、大野城心のふるさと館に展示されています。「貨布」の発掘場所に解説板があります。

3 立花寺橋のビューポイント

自然とまちなみとの風景に、福岡空港に離発着する大きな航空機がコラボレーションする眺めを楽しむことができます。

4 宮添井堰の碑 みやぞえいぜきのひ

「ひんどの人柱と火の玉」の伝説にまつわる記念碑です。「むかしむかし、御笠川の度重なる氾濫に困り果てた村人たちは、人柱をたてて井堰を築くことにしました。その時、庄屋甚兵衛さんがある提案をし、無事に完成した宮添井堰は、その後の大洪水にも壊されず田畑を潤し、豊作が続いて豊かな村になりました。」

現地には、記念碑とともに、伝説を記した陶板があるのでぜひご覧ください。

5 大文字公園 だいもんじこうえん

御笠川が牛頸川に分岐する川辺に、整備された広い公園です。川沿いを散策する人や、地域の人々などの憩いの場所となっており、毎年9月には、「おおの山城大文字まつり」が開催され、多くの人でにぎわいます。

新旧のにぎわい・旧太宰府往還と西鉄沿線（往還とにぎわいルート）